



栄ファーム

オーナー	栄運輸工業株式会社
水田面積	18.4アール
保証量	玄米828kg
形態・品種	特別栽培コシヒカリ
ブランド	「海」
Co2回収	約1840kg

生産者

三上惇二



引き続きオーナーになっていただきありがとうございます。春一番の仕事は田んぼの修復から始まり、水路掃除、種まき、田起こし、荒代かき、上代かき、田植えと慌ただしくも快天や豊富な水に恵まれ順調に行えました。4月は気温が高く日差しも強めてしたので苗が必要以上に長く生育しやすい中でも夜の換気にわざと苗を当たらせ生育の適正なコントロールをいたしました。これからは草刈りですが新しい草刈り機も導入し効率よくまた、体の負担を減らしながら頑張っています。

4月～5月の作業内容

1. 井出さらい

冬の間に水路に溜まった泥や枯葉等をかき出し掃除をします。田んぼに綺麗な水を入れるためにこの作業を行って水路を確保します。

2. 育苗

すでに成長した苗を購入することもできますが基本苗作りから行っています。病気になりにくいお米を育てるにも強い苗を作ることが第1歩だからです。非常に重要な作業です。



育苗(いくびょう)

3. 荒(田)起こし

冬の間に硬くなった土をトラクターで耕すことを荒起こしといい、水田オーナーズクラブのお米の特徴である有機海藻肥料もまきます。基本の土作りをしっかり行います。

4. 代掻き

水を張って土をさらに細かくし、苗を植えやすい柔らかい泥を作ります。さらに土を平らにならすことで苗を植えたあと水のいきわたりが均等になるように調整します。



代掻き(しろかき)

5. 田植え

田植え日から逆算して平均20日ほど育てた苗を田植え機を使って水田に植えてきます。機械が入らない場所は手植えをして完成させます。



田植え